



発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者 昭和大学病院長 板橋 家頭夫
編集責任者 広報委員長 河村 満
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL : 03-3784-8000 (代表)

昭和大学病院のホームページ : <http://www.showa-u.ac.jp/SUH/>

昭和大学病院附属東病院のホームページ : <http://www.showa-u.ac.jp/SUHE/>

病院長就任のご挨拶

昭和大学病院 病院長 板橋 家頭夫

本年4月より、昭和大学病院院長を拝命いたしました。私は、飯島元病院長、有賀前病院長のもとで7年間副院長を務め、お二人の病院長としてのありようを間近で拝見し、多くのことを学ばせていただきました。お二人と同じようにはできないかもしれませんが、病院長として不断の努力を重ねて参りたいと思います。

さて、現在、附属東病院の病棟および外来部門を昭和大学病院に取り込む計画が進行していることはご存じのことと思います。年内にも中央棟、入院棟の改築工事が始まります。また、電子カルテの導入計画もこれと軌を一にして組まれており、約1000床の昭和大学病院としてリニューアルし、同時に電子カルテを使った診療も開始されます。本院の歴史においてもエポックメイキングなこととなります。この計画を成就させ、円滑なスタートを切るためには、職員の一人一人の創意・工夫が是非必要です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最近私が読んだ本の中で感銘を受けた1冊をご紹介します。それは、「医師は最善を尽くしているか—医療現場の常識を変えた11のエピソード—」(アトゥール・ガワンデ著、原井宏明訳、みすず書房)で、端的に言えば医療者のパフォーマンスについて書かれたものです。パフォーマンスの中核をなすのは、「勤勉」、「正しく行うこと」、そして「工夫」であると著者は述べています。

これらの3つの柱の文字面だけをみるとどうということはないように思えますが、勤勉には耐性菌の撲滅にむけた手洗いの徹底など相当の困難を伴う行為などが含まれています(最近当院でもCRE

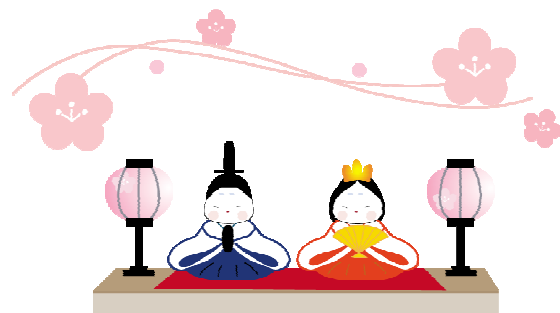


の押さえ込みに相当な苦勞をしたことを思い出していただければおわかりでしょう)。医療は人間的な行為であるがゆえに、人間が持つ欠点から免れ得ず、医療事故の要因ともなるわけですが、さらには医療者間や患者さんとの間で相互不信も生じます。正しく行うこととは、医療者の欠点を可能な限り最小限にすることを意味します。3つ目の工夫とは、スキルではなく態度のことで、ミスを積極的に認識し改善していこうとすることを意味します。医療者のこれらノンテクニカルなパフォーマンスは病院規模が大きくなればなるほど難しくなることは容易に想像できます。しかし、手をこまねていることはできません。昭和大学病院のパフォーマンスがさらなる高みに到達できるように、すべての病院職員の皆さんとともに頑張っていこうと決意している次第です。

小児医療センター ひな祭り会

平成 28 年 3 月 3 日(木)に小児医療センター入院棟 4 階にて、ひな祭り会が開催されました。ナースステーション内にはひな祭りが飾られ、とても華やかでした。

ひな人形の折り紙を折ったり、ひな祭りの歌を歌ったりし、大いに盛り上がりました。



ナースステーション内のひな人形



折り紙でひな人形を作成



文責：管理第一課



薬剤師レジデント修了式、初期臨床研修医修了式

平成 28 年 3 月 23 日(水)に薬剤師レジデント修了式、平成 28 年 3 月 25 日(金)に初期臨床研修医修了式を行いました。薬剤師レジデントと研修医が所定のカリキュラムを終え、修了証書が一人ひとりに手渡されました。



薬剤師レジデント修了式



初期臨床研修医修了式

文責：管理第一課

身だしなみスタンダード

昭和大学病院・附属東病院は、『身だしなみスタンダード』を作成し、全職員が遵守しています。

身だしなみは組織としてのイメージピールであり、他人に不快な思いをさせないことが身だしなみの基本であります。私たち医療従事者の第一印象は病院全体のイメージとして捉えられます。したがって組織人として、医療現場にふさわしい身だしなみのルールが必要になります。今までは、各部署で『身だしなみ』についてのルールが作成されていましたが、昭和大学病院・附属東病院としての基本的なルール『身だしなみスタンダード』を作成致しました。医療系・事務系などで多少の差異はありますが、この『身だしなみスタンダード』を基本として遵守しています。

※2016年 医療安全管理対策ポケットマニュアル

項目	ポイント
髪	<ul style="list-style-type: none"> ■清潔で、乱れがない。 ■髪が目にかからない。 ■前かがみになった時に髪が垂れる場合はピン等で留める。 ■髪を留めるピン・ゴム類（シュシュを含む）は黒・紺・茶系の地味なもので小ぶりのものを使用する。 ■髪が肩につかない。【男性】 ■髪が肩につく場合は、後方で一つに束ねる。それでも肩につく場合はアップ（団子等）にする。【女性】
髪の色	<ul style="list-style-type: none"> ■ナチュラルカラー（日本カラー協会バリエーション 5～10までとする） ■黒・ダークブラウン
アクセサリ-	<ul style="list-style-type: none"> ■先がとがっている髪留めや、派手なものは禁止。 ■大きく自立つアクセサリーは禁止。 ■結婚指輪、腕時計は可。但し、処置する時は外す。 ■ピアスは自立しないもの。耳以外は見えるところは不可。 ■ピアスは1対のみとする。（※小さなサイズ・耳からぶら下がる・光らないもの） ■ネックレスは外から見えないもの。
制服	<ul style="list-style-type: none"> ■汚れ・しみが目立たない・破れていないボタンが取れていない。 ■ポケットにものをつめこみすぎない。 ■長白衣は前ボタンをする。 ■カーデガン、長白衣（床につくため）は処置やケアをする場合は禁止。 ■術衣は、派手な色・模様入りは禁止。 ■ネクタイは色・柄等派手でないもの【男性】 ■ワイシャツは基本は白又は薄い色のもの。ストライプは可とする。原色は禁止。派手でないもの。【男性】 ■スカート丈に注意する。（基本は膝丈）【女性】 ■胸元はあき過ぎない。【女性】
名札	<ul style="list-style-type: none"> ■名前が見えるように付ける。
爪	<ul style="list-style-type: none"> ■手のひらから見て爪が見えない程度。 ■マニキュアは禁止。（爪を磨いて綺麗に見せることは可とする）
靴下	<ul style="list-style-type: none"> ■派手でないもの。 【ユニフォーム（白衣等）姿】 ■パンツタイプ、スカートタイプ共に白色。 ■スカートタイプの場合はショートソックス、ハイソックス共に禁止。 ■スカートタイプで靴下をはかない場合はベージュのストッキング 【事務服】 ■スーツズボン、スカートタイプ共に色の指定はしないが派手でないもの。 【私服・術衣姿（白衣を羽織る）】 ■ズボン、スカート共に色の指定はしないが、派手でないもの。 ■スカートタイプで靴下をはかない場合は、ベージュのストッキング。
靴	<ul style="list-style-type: none"> ■サンダル、ミュール、長いブーツ、クロックスは禁止。 ■甲のかくれるもの。 ■かかとのあるもの。 【ユニフォーム（白衣等）姿】 ■パンツタイプ、スカートタイプ共に白をベースにしたナースシューズ又はスニーカー 【事務服】 ■スーツズボン、スカートタイプ共に色の指定はしないが派手でない革靴又はスニーカー。 【私服・術衣姿（白衣を羽織る）】 ■ズボン、スカート共に色の指定はしないが派手でない革靴、スニーカー又はパンプス（ハイヒールは不可）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■香水は禁止。 ■制汗剤・ハンドクリームはさわやかなもの。 ■体臭に気をつける。 ■口臭（タバコ）に気をつける。 ■カラーコンタクトは禁止。 ■フケに注意する。 ■つけまつ毛は禁止（エクステは可） ■無精ひげは剃る。【男性】 ■化粧はナチュラルメイクとする。【女性】

院内コンサート報告

平成28年3月19日(土)中央棟1階エントランスホールにて平成27年度最後の院内コンサートを開催しました。72回目となる今回は、院内コンサート10周年目という記念すべき演奏会。この回を飾るにふさわしい13名の男声コーラス、「TMW」の力強い歌声に魅せられた1時間でした。「太陽は燃えている」や「グループサウンズメドレー」など、1970年代の懐かしい曲に思わず涙する人も。往年の若き日を思い出しておられたのでしょうか。

奏者：「TMW」(チーム丸山オブワセダ)

指揮・編曲：丸山はるお

ピアノ：坂本 清

演目：太陽は燃えている さらば青春

グループサウンズメドレー

イエスタディ

春の歌メドレー

アンチェインド・メドレー

また君に恋してる

明日に架ける橋



美しい歌声がフロア全体に鳴り響く

参加者 116名

会場ボランティア 7名

職員 22名



♪参加された方々の声♪

- ・男性コーラスのすばらしさを肌で感じ感激いたしました。私たちが歌える歌もたくさんあって良かったです。ハーモニーが何とも力強く、そして美しい。ありがとう、元気になりました。私もがんばります。
- ・楽しい1時間でした。特に春の歌メドレーが良かったです。70年前に聴いたメロディー、歌ったことを思い出し、懐かしかったです。
- ・全員での合唱の時、後ろの方で心地よい声で歌っている方がいて、良かったです。上手な人と一緒に歌えてうれしかったです。歌は良いですね。声の美しさと若々しい合唱に涙が出そうになりました。これからも歌い続けてください。
- ・病室から出て、他の患者さん方と共に聴く声楽は格別に感動的でした。
1時間立ちっぱなしで気配りされる看護師さん、サポートの方に敬意を表します。歌を楽しめる患者さん方の様子が素敵でした。

臨床試験支援センターは、小林真一センター長、CRC (Clinical Research Coordinator : 臨床研究コーディネーター) が 7 名、治験 (臨床試験) 全般事務担当の薬剤師が 1 名、事務職員が 2 名で業務を行っております。業務内容は大きく治験実施に関わるCRC業務とIRB (臨床試験審査委員会) 等、事務局業務に分かれています。

CRC業務は治験を円滑に行えるよう医師の支援をする業務です。具体的には、治験に参加いただいた患者さんへの同意説明補助や来院・検査スケジュール管理、関連部署との調整、治験依頼者 (製薬会社) への報告書作成支援等、治験の補助業務全般を行っています。

IRB等、事務局業務は治験が円滑に行えるよう事務的支援をする業務です。具体的には、IRB開催事務、治験依頼者 (製薬企業) への対応、治験実施状況の管理や治験関連書類の作成・管理等を行っています。

昭和大学には大学病院をはじめとして 8 つの附属病院があり、そのそれぞれに「臨床試験支援室」があります。これら 8 病院の中核的な役割を任されているのが大学病院の「臨床試験支援センター」です。

臨床試験支援センターでは 8 つの附属病院と協力して、昭和大学の目標である早期探索的治験、すなわち臨床薬理研究所での第 I 相試験 (医薬品候補薬を初めてヒトに投与する試験) から昭和大学各病院で第 II 相試験 (少数の患者さんで有用性をみる試験) を実施したり、それぞれの病院各科の特長を生かしつつも昭和大学の病院同士連携して同一プロトコルを実施する等、昭和大学全体として優れた医薬品・医療機器の開発に貢献していけるシステム構築を図っています。

治験に参加する患者さんへの配慮は法律 (薬機法) により、GCP (医薬品の臨床試験の実施基準) を遵守し被験者の人格補償が最優先に考えられており、そのための文書による同意取得が必要とされています。

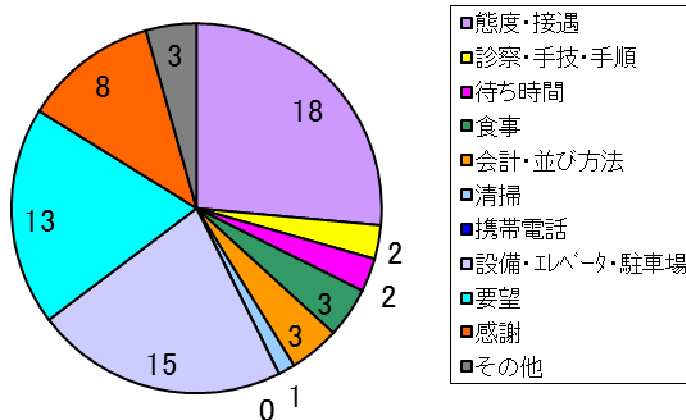
臨床試験支援センターの役割は治験 (臨床試験) を支援することです。そのため、受託した治験の契約症例数 100% (実際は約 85%) 実施を達成できるよう支援していきますので、今後ともよろしく願いいたします。



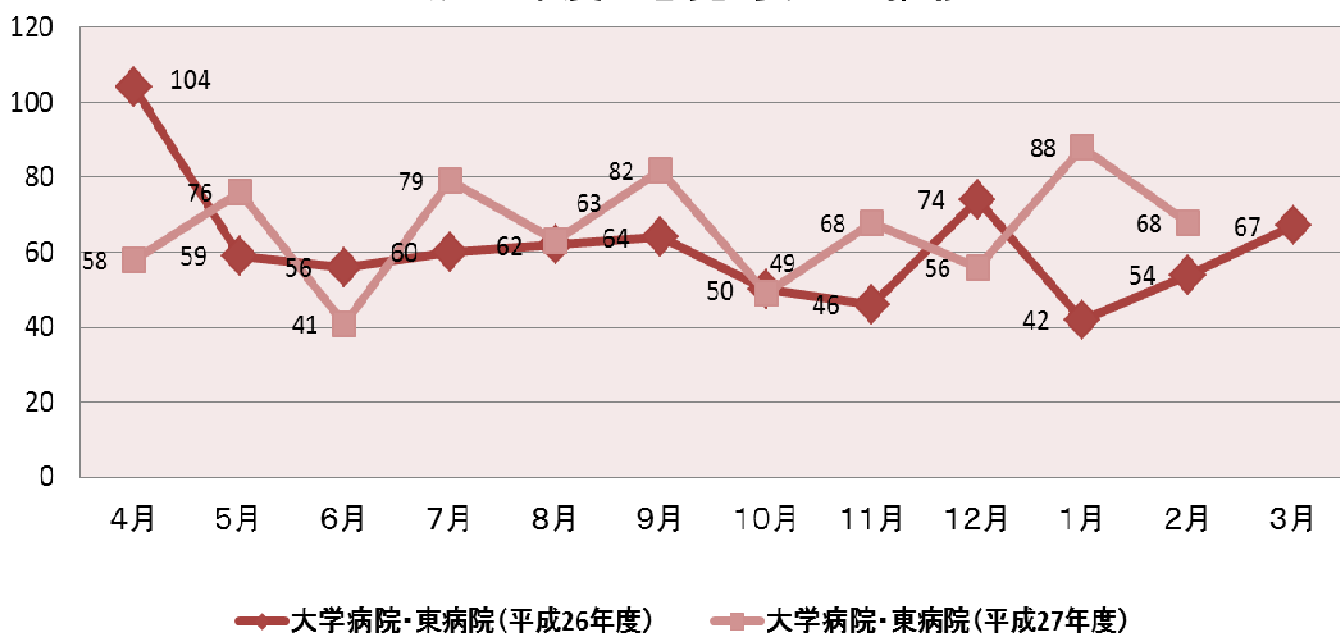
患者さんのご意見・要望

ご意見・要望	回答	回答部署
<p>時々、化粧品の香料が強い看護師さんがいるので困ります。</p> <p>体力が弱っている時は敏感になっているので気を遣っていただきたいです。</p>	<p>身だしなみにおいて、特に香料については無香料や微香程度に心がけるよう指導しておりますが、徹底されていないようです。再度スタッフ全員に対し、注意喚起し、徹底してまいります。</p>	<p>看護部</p>

平成28年2月
ご意見・要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
68件



平成27年度ご意見・要望の推移



各種お知らせ

医療安全・感染対策講習会

日 程：4月21日（木）

時 間：17：15～18：15

場 所：上條講堂

テーマ：病院長からのメッセージ



編集後記

この冬は暖冬ではあったが、例年のごとく桜の頃が待ち遠しい。昭和大学病院、看護専門学校は立会川に隣接し、古くから桜の名所である。この桜のプロムナードを通って病院に向えるのはこの季節ならではの楽しみである。多くの学生や新入職員が入ってくるので活気がみなぎる時期でもある。みんな新たな希望を胸に病院に向かっている。本年度は板橋新病院長となり新たなスタートが切られる。昭和大学病院の前途に幸多かれと願う。

糖尿病・代謝・内分泌内科 平野 勉

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者さん本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんが受診しやすい、患者さんのQOLを重視した、質の高い医療を提供する。
- ・地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- ・教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習および生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- ・生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jpまでお願いいたします。
病院広報委員会委員：荒川 千春、板橋 家頭夫、伊藤 亜紀子、河村 満、日下部 まり奈、佐藤 久弥、
田代 ゆい、田中 克巳、二木 芳人、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50音順）

お詫びと訂正

病院だより 2016年3月号の巻頭言の内容に誤りがございました。

【誤】病院を支える部署 Vol.2【栄養科】 科長補佐 菅野 文夫

【正】病院を支える部署 Vol.2【栄養科】 科長補佐 菅野 丈夫

訂正してお詫び申し上げます。